

館報

庄内



庄内地区
令和4年11月1日現在人口
世帯数 7,214戸
男 7,337人
女 7,367人
合計 14,704人
発行 庄内地区公民館
(ゆめひろば庄内)
電話 24-1811
FAX 24-1812

第15回 ドリーム庄内「秋のつどい」 防災展示が開催されました!

庄内地区の大型イベント「ドリーム庄内」秋のつどいが10月22・23日に庄内地区公民館で開催されました。コロナ前は、運動会などを開催していましたが、第7波の影響もあり、昨年、一昨年に続けて、防災展示が行われました。

自衛隊、消防団、社会福祉協議会、健康づくり推進委員会の協力でパネルが、また、開成中学校3年生の作った防災マップが展示されました。企業ブースもあり、防災用品の展示がされ、町会の防災部長ら役員の方も参加しており、今後の活動の参考とするそうです。地元の小中学生にも「わが家の防災」というアンケートに協力をお願いし、廊下に掲示しました。

2日目には、東側の駐車場を使って地元の消防団第6分団の協力のもと、放水・土のう作り、土のう積みなど、子どもから大人まで楽しめる、実践的な防災体験を行うことができました。



消防団の車両でイベントを宣伝していただきました!

庄内公園で遊んでいた人も大勢参加されました!



毛布を使った担架の作り方を教えていただきました



第1分団から子ども用の防火服をお借りしての放水体験



水の勢いが強くて押されないようにするのが大変そう

第6分団の皆さまありがとうございました!

土のうの作り方、積み方等を学びました。



ビニールシートで包むとさらに効果があるそうです。

来場者の声

- ① 実際にグッズなどを手に取り、見たり、使ってみたりすることで理解できたし、使い勝手などを体験できたので、大切さを実感した。
- ② 今回の企画を通して、家庭における防災意識を高めようと児童生徒にアンケートを実施し、展示をされたことで、「自分の家も!!」という思いが強くなりました。
- ③ 数年前は同所体育館で体験(避難所・段ボールベッド・発電機・防災映像)を学習できたが、今後の事を考えると再開しては如何?かと思いました。

実際に体験してみることによって防災に対する意識が高まったように感じます。家族や大切な人を守るためにも、防災活動への参加は大切なことだと感じました。(館報編集委員 中嶋)

よろしくお祈りします!



地区生活支援員 森下 明子

10月から庄内地区生活支援員になりました。昨年度から庄内地区健康づくり推進員として活動する中で、この様なご縁を頂きました。

皆さまは地区生活支援員って何をするのか知っていますか。主に住民の皆さまからの困りごとを伺い、地域包括支援センターや支え合い活動の団体、有償ボランティアの方に「つなぐ」という支援をします。

また、社会参加やボランティアを希望する方を関係機関や活動団体に「つなぐ」支援もします。しかし、今はまだまだ勉強中で、皆さまから教えて頂く事ばかりです。福祉ひろばや集いの場に参加したり、ボランティアの方と交流をして、まずは顔を覚えてもらい、徐々に相談してもらえようになりたいと思います。地区の皆さまが安心して暮らし続けることができるよう努めますので、よろしくお祈りします。

避難所レイアウト

■避難所で使う様々な備品と、パネル展示を行いました。

全体の様子



社会福祉協議会



被災した地域の様子と活動内容をまとめていただきました。

見学された方から「各町会でも作成する必要を感じた」という声がありました。

健康づくり推進委員会



災害時のバッククッキングやレシピの紹介です！

実際に地域に出向いて、危険な場所をチェック!! 手作りの防災マップです。

開成中学校3年生 防災マップ



防災グッズ



地元の企業にご協力いただき、様々な防災グッズを展示しました。



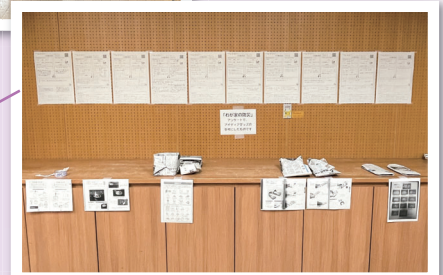
「わが家の防災」アイデアグッズ



アンケートのアイデアを元に、防災グッズを再現しました。



実際に作ったアイデアが書かれていたアンケート



ゴミ袋を使ってレインコートを作りました。



新聞紙を活用して、お皿や箱、スリッパなどを作りました。



ツナ缶ランプを使ってみました。



ティッシュ1/3枚で10分ほど点いていました。

ロビー

小中学生が作った作品を販売しました！多くの方に購入していただきました。

